

過去の出題傾向について確認しておこう！

東北大入試研究[国語]

▶ 出題一覧表

過去 10 年の東北大学の入学試験で出題された文章の出典を次の表にまとめた。

	一 現代文	二 現代文	三 古文	四 漢文
2016	『全体主義の時代経験』 藤田省三	『終わらない歌』 宮下奈都	『うたたね』 阿仏尼	『在園雑誌』 劉廷璣
2015	『装飾する魂 日本の文様芸術』 鶴岡真弓	「揺れた」 開高健	『狂歌現在奇人譚』 八島定岡	「羅麻伝」 向璿
2014	『プライドの社会学』 奥井智之	『漱石先生お久しぶりです』 半藤一利	『北窓瑣談』序文 菅原長韶	『清波雑誌』 周輝
2013	『宗教批判をめぐる』 田川建三	「家霊」 岡本かの子	『とはずがたり』 後深草院二条	「范文正公集序」 蘇軾
2012	『聞くこととしての歴史』 大橋良介	『裸足と貝殻』 三木卓	『新学異見』 香川景樹	『能改斎漫録』 呉曾
2011	『小さなものの諸形態』 市村弘正	「キリコさんの失敗」 小川洋子	『かざしの姫君』	「詩帰序」 鍾惺
2010	『思考のフロンティア 身体/生命』 市野川容孝	『霞町物語』 浅田次郎	『沙石集』 無住	『輟耕録』 陶宗儀
2009	「食というコミュニケーション」 山極寿一	「夜釣り」 丸山健二	『源氏物語』 柏木卷 紫式部	「借馬説」 李穀
2008	『日本文化における時間と空間』 加藤周一	「入れ札」 菊池寛	『広益俗説弁』 井沢蟠竜	『旧唐書』 良吏伝 劉昫等
2007	『感覚の幽い風景』 鷺田清一	『海のふた』 よしもとばな	『宇治拾遺物語』	「贈医氏湯伯高序」 揭傒斯

▶ 分析と対策

[現代文] 2014年の大問二が随筆からの出題であったことを除けば、過去10年の現代文は例年、評論と小説からの出題である。どのような出題であっても記述中心であることは変わらないので、短めの記述対策として、本文からただ抜き出すだけでなく、内容を理解して簡潔に表現する訓練をしておきたい。

[古文] 早期に古典文法や古文単語の基礎的な知識を身につけ、過去の入試問題を通じて、それらの知識を解答に生かす練習をする。表面的な知識の習得だけではなく、深い古文の素養が必要となってくる設問である。

[漢文] 漢文は、訓点のない傍線部による書き下し文・口語訳・説明問題が頻出であるから、漢字の用法・句法の知識を駆使しての読解力を養う必要がある。過去問による実践演習を重ねたい。